



令和3年6月23日(水)

津田このみ学園

6月 つばめぐみだより

下駄箱を見るとカラフルな長靴がいっぱい。ぐずついたお天気が続きますが、雨の日だからこそ風景に癒されます。先日は、雨が降っていないとわかると園庭に裸足でかけ出していく子どもたちの姿が…。泥遊びが楽しいようです。心も体も開放的になった子どもたちはとても良い表情をしています。

おしばなやさん、オープンします！

4月、草花あそびをする子どもたちの中に、押し花づくりを楽しんでいる子がいました。6月、畑で美しい草花を見つけると、「押し花にしようかな」と今現在も押し花づくりは続いています。草花も春から夏のものへと変わり、自然物に親しむ姿が見られます。

たくさんできた押し花でキーホルダーを作った5歳児のAさん。みんなにもあげたいと話し、友達を誘って押し花屋さんを開くことになりました。「段ボールを机にして…」「看板をつけて…」「チケットを配って買いに来てもらいたい」とそれぞれのイメージを共有して準備を始めました。「わたしもよせて」「ぼくもよせて」と集まり、2グループのお店ができました。お客さん役の3、4歳児もチケットをもらって嬉しそうです。5歳児が遊びを進める姿を憧れの眼差しで見つめる3歳児のBさん。お店屋さん側を狙っている様子…。5歳児の姿を見て、3、4歳児が刺激を受けています。かわいい3、4歳児のお店もオープンするかもしれません。



カブトムシの幼虫が大変身！

つばめぐみでカブトムシの幼虫を飼育しています。6月になると幼虫は土の中で蛹室を作り、成虫になる準備をします。しかし、何度も何度も土の外に出てきてしまう幼虫が1匹。子どもたちが「また出てきてるで！」と心配していました。体も少し硬くなってきている様子。このままでは死んでしまう！トイレットペーパーの芯で人口の蛹室を作ってみることに！無事、蛹室が出来上がり次の日のぞいてみると「みてみてー！角がはえている！」「ほんまや！カブトムシや！」見事に1日で幼虫がカブトムシの形に大変身！生き物の不思議を体験した子どもたち。夏はもうすぐそこまできています。



《お知らせ》

- ・泥遊びや水遊びなどで着替える機会が増えます。すべての衣服に名前が記入されているか、もう一度確認して持参してください。また、着替えた翌日は補充分を必ず持ってきていただくようご協力よろしくお願い致します。
- ・7月から水遊びがはじまります。衣服・水着の着脱は自分でできますか？ご家庭でも練習してみましよう。